

経営比較分析表（令和3年度決算）

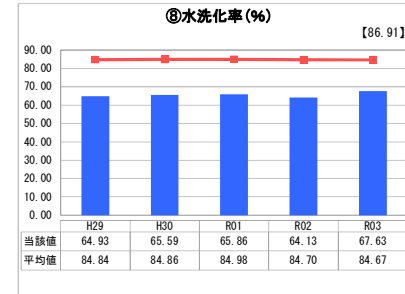
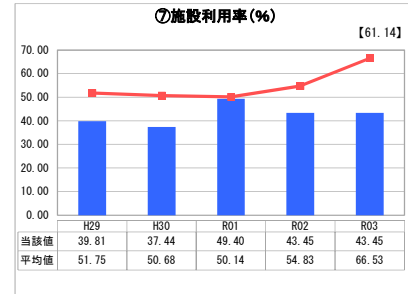
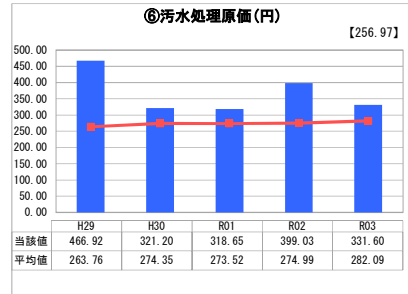
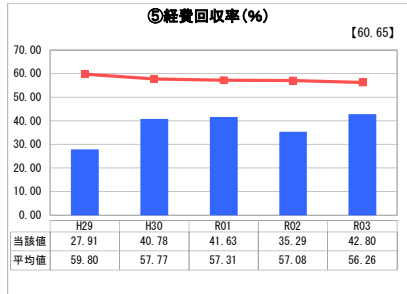
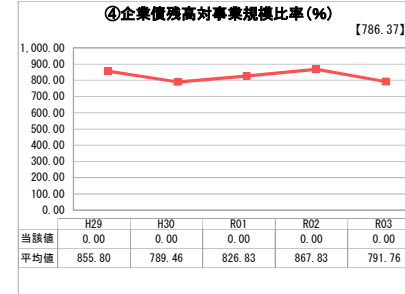
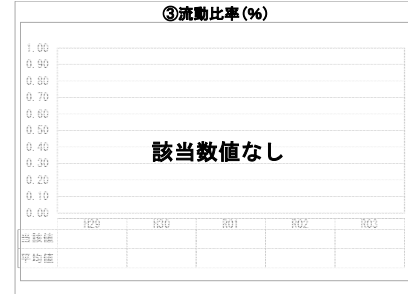
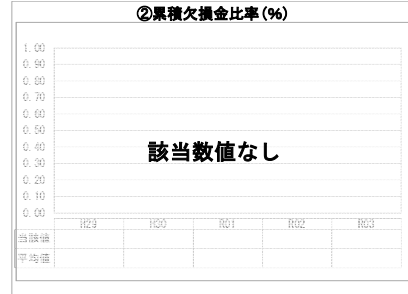
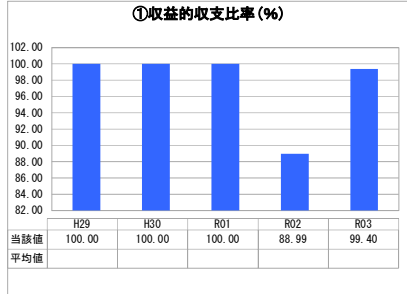
香川県 土庄町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	2.37	94.01	3,050

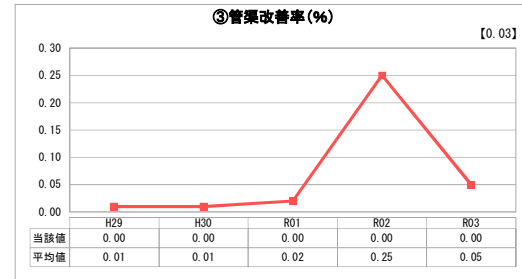
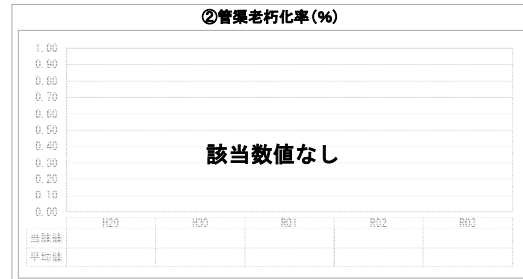
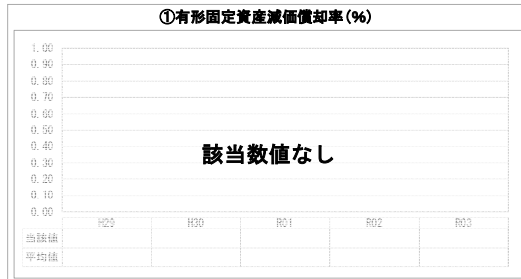
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
13,265	74.38	178.34
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
312	0.23	1,356.52

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析概

1. 経営の健全性・効率性について

①収益の収支比率は99.40%と前年比10.41pの改善が図られた。令和2年度は固定資産評価と台帳作成による一過性の悪化であり、令和3年度は例年並みの推移である。

⑤経費回収率も同様に、令和2年度は一過性要因による悪化であり、今年度は例年並みの推移となっている。

令和4年度6月より使用料の一部を改訂。使用料は増加見込みである。今後は、継続的な維持管理費の見直しを図りながら、回収率の改善に努めていく。

2. 老朽化の状況について

平成29年度に最適整備構想を作成。その結果を踏まえ、計画的な施設修繕を実施している。将来的には大規模修繕が必要となることから、時期、費用などを事前に確認し、機能強化(国庫補助)事業等の活用を計画していきたい。

全体総括

令和4年6月より、使用料の改定を行ったことで、使用料収入の改善が見込まれる。

費用面では、原油高騰に伴い、電気料や水道料金の増加が見込まれていることから、維持管理費の増加に注視していきたい。

また、修繕計画については、令和2年度策定の経営戦略を基に行われていることから、今後も計画的な修繕を行うことで、健全な運営を行っていく。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。